



平成 28年10月 13 日

いわき市長 殿

いわき大王製紙株式会社  
代表取締役 鳥取 秀樹

測 定 報 告 書

(平成28年8月度)

公害防止協定第11条第1項及び第2項の規定に基づき、環境に係る測定結果を報告します。

記

1. 水質測定結果
2. 大気測定結果
3. 排出した産業廃棄物の種類、量及び処分方法
4. 受入れ処理した産業廃棄物の種類、量および処分方法

安全環境室

谷口 琢郎

TEL:0246-62-1134

1. 水質測定結果 (平成28年8月度)

項目		測定日	測定値	協定値
排水量 (m <sup>3</sup> /日)		8 月 25 日	31,032	届出値 最大34,000m <sup>3</sup> 通常34,000m <sup>3</sup>
水温 (°C)	最終排水口	8 月 25 日	34	—
	沼部ポンプ場 放流水	8 月 25 日	23	—
	江栗大橋	8 月 25 日	24	—
水素イオン濃度		8 月 25 日	7.3	5.8~8.6
生物化学的酸素要求量 (mg/l)		8 月 25 日	4.4	12
浮遊物質量 (mg/l)		8 月 25 日	3	50
大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )		8 月 25 日	27	排水基準 3,000

2. 大気測定結果 (平成28年8月度)

施設名	2号焼却炉 (3号ボイラー)	協定値
測定日	8 月 12 日	
ばいじん濃度 (g/Nm <sup>3</sup> )	0.015	0.032
硫黄酸化物濃度 (k値)	0.057	0.60
窒素酸化物濃度 (ppm)	74	200

施設名	3号焼却炉 (4号ボイラー)	協定値
測定日	8 月 12 日	
ばいじん濃度 (g/Nm <sup>3</sup> )	0.0060	0.032
硫黄酸化物濃度 (k値)	0.27	0.60
窒素酸化物濃度 (ppm)	43	200

## 3. 排出した産業廃棄物の種類、量及び処分方法

(平成28年8月度)

廃棄物の種類	産業廃棄物の量(トン)	産業廃棄物の処分方法
汚泥(排水処理汚泥)	6,137	自社処分(焼却)
廃プラスチック類 紙くず } (スクリーン粕)	3,429	自社処分(焼却)
ばいじん	910.6	委託処分(造粒固化)
	553.9	委託処分(コンクリート固形化)
	653.7	委託処分(造粒固化)
	434.5	委託処分(固形化)
	69.3	委託処分(固形化)
燃え殻	50.7	委託処分(固形化)
汚泥(石膏粕)	33.2	委託処分(埋立処分)
燃え殻 廃プラスチック類 紙くず, 金属くず } { 磁選機くず ステッチャー粕 }	55.2	委託処分(埋立処分)
鋳さい	189.1	委託処分(破碎処分)
木屑	11.6	委託処分(破碎)

4. 受入れ処理した産業廃棄物の種類、量及び処分方法 (平成28年8月度)

廃棄物の種類	産業廃棄物の量(トン)	産業廃棄物の処分方法
廃酸	3,670.3	中間処理(再利用)
シュレッターダスト	15.8	焼却
紙くず・廃プラスチック	34.4	焼却